

広報資料
(教育同時)

令和5年11月15日
京都市文化市民局
〔担当：文化芸術都市推進室文化財保護課〕
〔電話：075-222-3130〕

令和5年度京都市埋蔵文化財研究所文化財講演会

『源氏物語』の舞台を探る—内裏と貴族邸宅—

日本古典文学の最高峰といわれる『源氏物語』は、平安時代中期に紫式部により創作されました。主人公光源氏の生涯を中心に、平安貴族の生活が雅やかに描かれています。その舞台となった平安宮内裏跡では、平成27年の発掘調査で登華殿と弘徽殿に関わる建物跡が見つかり、新聞紙上などでも話題になりました。平安京内の貴族邸宅に関しても、近年新たな発見が相次いでいます。

講演会では、そうした近年の発掘調査成果を踏まえつつ、建築史と国文学の第一線の研究者を迎え、『源氏物語』の舞台である平安京の実像を探ります。

記

- 1 日 時 令和5年12月3日(日) 午後1時30分～4時30分
(午後1時 開場)
- 2 会 場 京都市生涯学習総合センター(京都アスニー) 4階ホール
(〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9-2)
※最寄りの市バス停留所「丸太町七本松」
- 3 料 金 無料
- 4 内 容
- | | | |
|---------|-----|---|
| 午後1時30分 | 挨拶 | 井上満郎氏(公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所所長) |
| 午後1時35分 | 報告1 | 近藤奈央氏(公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所)
「天皇と后たちの住まい-平安京内裏跡の発掘調査-」 |
| 午後2時05分 | 報告2 | 家原圭太氏(京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課)
「平安京貴族邸宅の調査成果」 |
| 午後2時35分 | 休憩 | |
| 午後2時45分 | 講演1 | 藤田勝也氏(関西大学教授)
「平安貴族の住まい-建築史の立場から-」 |
| 午後3時35分 | 講演2 | 山本淳子氏(京都先端科学大学教授)
「『源氏物語』に描かれる建物たち-後宮弘徽殿と光源氏の六条院-」 |
| 午後4時25分 | 挨拶 | |
| 午後4時30分 | 終了 | |

5 定 員

350名（当日先着順）

6 主 催

公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所、京都市考古資料館

7 共 催

公益財団法人京都市生涯学習振興財団

8 問合せ先

公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所

電話：075-415-0521 FAX：075-431-3307

メール：otoiawase@kyoto-arc.or.jp